

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに次のステップへ向けて取り組む目標を職員一同で話し合いながら作成します。
 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2	公共施設が集中している場所に立地しているため、地域との繋がりが薄い。	グループホームが地域に理解され、地域住民と入居者が普通に交流出来るようになる。	地区の自治会長と話し合いの機会を設け、自治会加入を検討する。地区の班単位で毎月広報紙を回覧出来るよう自治会長に要請。	平成21年度内
2	35	公共施設が集中している場所に立地しているため、災害時の協力体制が弱い。	災害時に安全に避難できる体制の確立。	隣接事業所への協力要請。備蓄品の検討。	平成21年度内
3					
4					
5					

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。